

森林資源の循環利用の促進に関する 年次報告書



令和5年9月
鹿児島県

はじめに

森林は、県土を守り、清らかな水や美しい景観を提供するとともに、生物多様性を保全し、地球温暖化の主な原因とされる二酸化炭素を吸収・貯蔵するはたらきを有するほか、木材をはじめとする林産物を供給するなど、安心・安全な県民の生活になくてはならない県民共通の財産です。

このような中、本県のスギ・ヒノキ等の人工林は本格的な利用期を迎えており、この豊富な森林資源を循環利用することにより、森林の公益的機能の持続的な発揮を図りつつ、林業の成長産業化を実現していくことが重要となっております。

一方、林業の採算性の悪化、森林所有者の高齢化及び不在村化等により、手入れの行き届いていない人工林や皆伐されたまま植林されずに放置された森林が増加しつつあり、森林の有する機能の低下が懸念されていることから、「植える」、「育てる」、「使う」、「植える」という森林資源の循環利用を促進することが非常に重要となっております。

このため、森林の有する機能が発揮されるとともに、森林資源が将来にわたり活用され、地域が発展することを目指して「森林資源の循環利用の促進に関するかごしま県民条例（通称：かごしまみんなの森条例）」が議員提案により平成29年12月に制定され、再造林の推進や県産材の利用促進など、森林資源の循環利用の促進に関する取組を継続的かつ包括的に展開していくこととなりました。

今回、本条例第21条に基づき、令和4年度に実施した森林資源の循環利用の促進に関する施策及びその成果等を取りまとめましたので報告します。

森林資源の循環利用の促進に関するかごしま県民条例（抄）

（施策の実施状況の報告等）

第21条 知事は、毎年度、県議会に森林資源の循環利用の促進に関して前年度に実施した施策及びその成果に関する報告書を提出するとともに、これを公表しなければならない。

目 次

| | | |
|----|-------------------------------|----|
| I | 令和4年度に実施した施策及びその成果 | 1 |
| 1 | 推進体制の整備 | 1 |
| 2 | 森林の整備及び保全 | 2 |
| 3 | 県産材の生産体制の強化 | 4 |
| 4 | 再造林及び間伐等の促進 | 6 |
| 5 | 流通加工体制の整備 | 8 |
| 6 | 県産材の利用促進 | 10 |
| 7 | 県産木材製品の国内販売等の促進 | 12 |
| 8 | 県産材の有効活用の促進 | 13 |
| 9 | 人材の確保及び育成 | 14 |
| 10 | 特用林産物の振興 | 16 |
| 11 | 普及啓発及び木育の推進 | 18 |
| | (参考) 林業の主要指標の推移 | 20 |
| II | みんなの森づくり県民税関係事業の取組状況 [令和4年度] | 21 |
| | (別冊) 森林資源の循環利用の促進に関するかごしま県民条例 | |

I 令和4年度に実施した施策及びその成果

1 推進体制の整備（条例第10条関係）

森林資源の循環利用の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、各種会議等を開催し、行政と林業関係者間の情報共有を図るとともに、推進体制の整備に向けた協議等を行った。

〔 主な取組等 地域未来の森林（もり）づくり推進会議：5地域 〕

| 事業名 | 取組及び成果等 |
|---|---|
| (1) 未来につなぐ森林（もり）づくり推進事業（一部） ※みんなの森づくり県民税関係事業 | ○木材生産，間伐，再造林などの取組を総合的かつ一体的に推進するための会議の開催 ・未来の森林（もり）づくり推進本部会議の開催：1回 ○普及啓発活動，技術研修会の開催 ・地域未来の森林（もり）づくり推進会議及び再造林技術研修会等の開催：5地域 |



地域未来の森林（もり）づくり推進会議
（未来につなぐ森林（もり）づくり推進事業）



再造林技術研修会<ドローンによる苗木運搬>
（未来につなぐ森林（もり）づくり推進事業）

2 森林の整備及び保全（条例第11条関係）

森林の有する多面的機能の発揮を図るため、適切な森林施業に必要な森林調査や森林所有者の合意形成などの地域活動を支援するとともに、「森林経営管理市町村サポートセンター」による巡回指導や地域林政アドバイザーの育成など森林経営管理制度に取り組む市町村への支援を行った。

主な取組等 地域活動対象森林面積：281ha
サポートセンターによる市町村巡回指導等：298回
地域林政アドバイザー育成研修の実施：6日間

| 事業名 | 取組及び成果等 |
|-----------------------|---|
| (1)森林整備地域活動支援事業 | ○森林経営計画の作成，森林施業の集約化のための森林調査，森林所有者の合意形成及び既存路網の簡易な改良 ・地域活動対象森林面積：281ha（2市2町） |
| (2)森林経営管理推進サポート事業 | ○市町村が取り組む森林経営管理制度に関する業務への支援 ・各地区説明会や検討会：131回 ・市町村への個別訪問指導：167回 |
| (3)森林管理イノベーション導入事業 | ○ドローンレーザ計測による，小規模で分散した森林の効率的な集積を図るために必要な作業ルートを検討等 ・ドローンレーザ計測の実施：1地区 |
| (4)持続可能な森林経営推進事業 | ○森林認証制度と森林認証材の普及を図るため，森林所有者等を対象としたセミナーのほか，県内2地区において普及会議を開催 ・鹿児島県森林認証推進セミナー：1回 ・森林認証普及会議：2回 |
| (5)地域林政アドバイザー育成・確保事業 | ○森林経営管理制度など市町村業務を行える林業技術者を育成 ・確保するための研修の実施 ・地域林政アドバイザー育成研修：6日間，受講者13名 |
| (6)市町村森林管理技術者等養成事業 | ○市町村職員を対象とした森林管理等に必要な知識や技術に関する研修の実施 ・基礎研修1回，スキル向上研修1回，各地区研修7地区 |
| (7)不採算人工林における森林再生支援事業 | ○市町村が不採算人工林を公益的機能を重視した針広混交林等へ確実かつ効果的に誘導するための施業方法の確立 ・斜面上部域における各植生タイプの目標林型と施業方法を確立するための植生調査や，下部域における植栽樹種として選定したムクロジの発芽試験及びシカによる採食被害調査 |



集約化対象森林の確認
(森林整備地域活動支援事業)



森林経営管理制度の住民説明会
(森林経営管理推進サポート事業)



ドローンレーザ計測による地形解析
(森林管理イノベーション導入事業)



鹿児島県森林認証推進セミナー
(持続可能な森林経営推進事業)



地域林政アドバイザーの育成研修
(地域林政アドバイザー育成・確保事業)



スキル向上研修
(市町村森林管理技術者等養成事業)

3 県産材の生産体制の強化（条例第12条関係）

木材を安定的かつ効率的に生産するため、生産基盤となる森林管理道、林業専用道等を、それぞれの目的・役割に応じて計画的に整備するとともに、低コスト作業システムの構築を図るために必要な高性能林業機械等の導入を推進した。

| | | |
|-------|----------|----------|
| 主な取組等 | 森林管理道： | 3,465m |
| | 林業専用道： | 3,183m |
| | 森林作業道等： | 221,473m |
| | 路網整備合計： | 228,121m |
| | 高性能林業機械： | 2台 |

| 事業名 | 取組及び成果等 |
|--|--|
| (1)林道事業 | ○機械化等による効率的な森林施業に必要な森林管理道，林業専用道を計画的に整備 ・森林管理道：3,465m ・林業専用道：1,135m |
| (2)造林補助事業（一部） | ○間伐材の搬出等を効率的に実施するための森林作業道の整備 ・森林作業道：104,376m |
| (3)ふるさとの森生産性強化対策事業（一部） | ○間伐材の搬出を効率的に実施するための林業専用道及び森林作業道の整備 ・林業専用道：962m ・森林作業道：50,231m ○森林整備の効率的かつ円滑な実施及び低コスト作業システムの構築を図るために必要な高性能林業機械の導入 ・高性能林業機械：1台 |
| (4)次世代ふるさとの森再生事業（一部） | ○間伐材の搬出を効率的に実施するための林業専用道及び森林作業道の整備 ・林業専用道：1,086m ・森林作業道：4,683m |
| (5)林業・木材産業構造改革事業（一部） | ○森林整備の効率的かつ円滑な実施及び低コスト作業システムの構築を図るために必要な高性能林業機械の導入 ・高性能林業機械：1台 |
| (6)未来につなぐ森林（もり）づくり推進事業（一部） ※みんなの森づくり県民税関係事業 | ○間伐材搬出に必要な作業路・集材路の整備及び間伐等に必要な機械・器具の導入 ・作業路及び集材路：62,183m ・機械・器具：3台 |
| (7)木材生産効率化機械導入支援事業 | ○燃油価格高騰の影響を緩和し，林業事業体の経営の安定化を図るため，作業の効率化に資する機械等の導入 ・機械・器具：14台 |



森林管理道の整備
(林道事業)



森林管理道の活用状況
(林道事業)



林業専用道の整備
(ふるさとの森生産性強化対策事業)



森林作業道の整備
(ふるさとの森生産性強化対策事業)



高性能林業機械の導入
(ふるさとの森生産性強化対策事業)



作業路の整備
(未来につなぐ森林(もり)づくり推進事業)

4 再造林及び間伐等の促進（条例第13条関係）

多様で健全な森林を育成するため造林補助事業等により再造林や間伐等の森林整備を推進した。

また、再造林に必要な優良苗木の安定的な供給に向けた採穂園等の整備や苗木生産者の確保・育成，優良種穂の配付等に取り組むとともに，スギ優良品種の選定や下刈り作業の省力化の検証等を行った。

主な取組等 人工造林：1,047ha（うち再造林：1,004ha）
 間伐：2,042ha（うち搬出間伐：1,857ha）
 （※実施面積は補助事業以外も含む）

| 事業名 | 取組及び成果等 |
|--|--|
| (1)造林補助事業(一部) | ○多様で健全な森林を育成するための人工造林，下刈，間伐等の森林整備 ・人工造林：946ha ・除伐：518ha ・下刈：2,994ha ・間伐：1,038ha ほか |
| (2)種苗事業 | ○再造林に必要な優良苗木の安定的な供給に向けた育種母樹の整備，穂木採取支援，コンテナ苗生産施設の整備，苗木生産技術向上講座の開催，苗木生産相談窓口の設置，需給連絡協議会の開催等 ・母樹造成（改良等含む）：0.74ha ・穂木採取支援：876,000本 ・コンテナ苗生産施設：ビニールハウス，コンテナ容器等 ○優良種穂（クロマツ種子及びスギ穂）の採取・配分 ・クロマツ種子：0.8kg ・スギ穂：112,000本 |
| (3)ふるさとの森生産性強化対策事業(一部) | ○人工造林，間伐の実施 ・人工造林：43ha ・搬出間伐：486ha |
| (4)次世代ふるさとの森再生事業(一部) | ○間伐の実施 ・搬出間伐：65ha |
| (5)未来につなぐ森林(もり)づくり推進事業(一部) ※みんなの森づくり県民税関係事業 | ○森林(もり)づくり健全化整備 ・除伐・つる切り：145ha，機能増進間伐：51ha，間伐：179ha ○未来につなぐ再造林推進 ・再造林支援：946ha ・防護柵設置支援：71,075m ・低密度植栽支援：53ha ・地拵え支援：106ha ・下刈支援：1,910ha ・意欲ある森林所有者支援：372ha ○スギ優良品種の選定 ・スギ優良品種のコンテナ苗生産に向けた育苗の適性或造林地での成長特性の調査 ○下刈り作業の省力化の検証 ・新たな時期の下刈りの検証に向けた雑草木の再生状況や成長量等の調査 |



再造林施行箇所
(造林補助事業)



下刈の作業状況
(造林補助事業)



苗木生産技術向上講座
(種苗事業)



間伐施行箇所
(ふるさとの森生産性強化対策事業)



間伐施行箇所
(未来につなぐ森林(もり)づくり推進事業)



スギ優良品種の育苗適性調査
(未来につなぐ森林(もり)づくり推進事業)

5 流通加工体制の整備（条例第14条関係）

県産材を低コストで安定的に供給できる体制の構築や、木材製品の品質向上等による県産材の競争力強化を図るため、集荷拠点となる中間土場の活用を図るとともに、木材加工流通施設等の整備を支援した。

また、木材産業を取り巻く情勢の変化や、今後、増加が見込まれる県産材の生産量に対し適確に対応していくため、木材需給動向等に関する情報収集に努めた。

〔 主な取組等 木材加工流通施設の整備：3施設
木質バイオマス利用促進施設：2施設 〕

| 事業名 | 取組及び成果等 |
|---------------------|---|
| (1)林業・木材産業構造改革事業 | ○木材加工流通施設や木質バイオマス利用促進施設の整備のほか、同事業等により整備した施設の効率的かつ効果的な利用を促進するための経営改善指導の実施 ・木材加工流通施設：1施設 ・木質バイオマス利用促進施設：2施設 ・経営管理指導：7事業体(延べ8回) |
| (2)力強い木材産業生産性強化対策事業 | ○木材の安定的かつ効率的な供給体制の構築を図るための木材加工流通施設の整備 ・木材加工流通施設の整備：2施設 |
| (3)県産材流通コスト低減対策事業 | ○素材生産業者と木材加工業者の直送取引の増大に向けた検討及び支援 ・原木安定供給協議会の開催：4地域 ・中間土場の活用支援：2箇所 ・ICTを活用した研修会の開催：4地域 ・原木需給情報管理システム導入検討委員会の開催 |
| (4)木材需給対策事業 | ○木材の需給及び価格等に関する情報を収集し、毎月、県ホームページに掲載 |
| (5)木材産業近代化対策事業 | ○木材・製材業者等を対象に素材や製材品の生産量、出荷量等の実態調査を実施 ・木材需給動向調査（素材生産量）：62件 ・木材業・製材業動態調査：157件 |



木材加工流通施設の整備
 〈プレカット加工施設〉
 (林業・木材産業構造改革事業)



木質バイオマス利用促進施設の整備
 〈オガ粉製造施設〉
 (林業・木材産業構造改革事業)



木材加工流通施設の整備
 〈中温乾燥機〉
 (力強い木材産業生産性強化対策事業)



木材加工流通施設の整備
 〈選別機〉
 (力強い木材産業生産性強化対策事業)



中間土場の活用支援
 〈出荷先毎の仕分け状況〉
 (県産材流通コスト低減対策事業)



画像検知 (AI判読)

I C Tを活用した研修会の開催
 〈木材検収ソフトの操作研修〉
 (県産材流通コスト低減対策事業)

6 県産材の利用促進（条例第15条関係）

県産材を活用した木造施設等の整備や「かごしま緑の工務店」の活動を支援するとともに、施主に対する「かごしま木の家」等の普及・PRを実施するなど、県産材の利用促進を図った。

また、県産CLT等の建築物の建設を予定している事業者（市町村含む）や設計事務所等を対象にかごしま材利用プランナー及び設計サポーターの派遣を実施するなど、新たな建築資材であるCLT等の利用促進を図った。

主な取組等 木造施設の整備：5施設
かごしま緑の工務店の活動支援：21社
かごしま材利用プランナーの派遣：1回
設計サポーターの派遣：1回

| 事業名 | 取組及び成果等 |
|--|--|
| (1)木とふれあう環境づくり推進事業(一部) ※みんなの森づくり県民税関係事業 | ○多くの人たちが木の良さを実感できる木造施設等の整備や新規性・デザイン性に優れた木製品の開発を支援 ・木造施設の整備：5施設 ・木製品の設置：4件（遊具，家具等） ・木製品の開発：2件（木造仮設トイレ等） |
| (2)木材利用推進事業 | ○県産材の利用推進方策等についての協議等 ・木材利用推進協議会の開催：1回 ・県建築物等木材利用促進方針の策定 ・建築物木材利用促進協定の締結：2件 |
| (3)かごしま材競争力強化対策事業（一部） | ○認証かごしま材の品質等の確認検査及び生産体制指導 ・品質等確認検査及び指導：13工場 |
| (4)木って活かす建てて生かす「かごしま木の家」推進事業 | ○かごしま材を積極的に使用して家づくりに取り組む「かごしま緑の工務店」の登録及び活動支援，普及・PR ・かごしま緑の工務店の登録：214社（令和4年度末） ・かごしま緑の工務店の活動支援：21社 ・「かごしま木の家」づくりセミナーの開催及び動画配信：1回 ・木の家事例集の作成・配布：1,000部 |
| (5)かごしま材需要創出促進事業（一部） | ○CLT等を活用した建築物の建設を促進するため，建設を予定している事業者（市町村）や設計事務所等を対象に，かごしま材利用プランナー及び設計サポーターを派遣 ・かごしま材利用プランナーの派遣：1回 ・設計サポーターの派遣：1回 |



木造施設の整備
(木とふれあう環境づくり推進事業)



建築物木材利用促進協定締結式
(木材利用推進事業)



かごしま緑の工務店の構造見学会
(木って活かす建てて生かす「かごしま木の家」推進事業)



「かごしま木の家」づくりセミナーの開催
(木って活かす建てて生かす「かごしま木の家」推進事業)



かごしま材利用プランナーによる設計提案
(かごしま材需要創出促進事業)



設計サポーターによる技術支援
(かごしま材需要創出促進事業)

7 県産木材製品の国内販売等の促進（条例第16条関係）

県産材輸出促進協議会製材品部会や県産材輸出促進セミナーの開催などにより、関係者の情報共有及び連携強化を図るとともに、輸出業者が行う商談等に対する支援や合同商談会を開催するなど、付加価値の高い製材品の輸出拡大を促進した。

また、県産 J A S 製材品の販売促進活動を支援するなど、県産木材製品の販路拡大を促進した。

〔主な取組等 製材品の輸出拡大に向けた合同商談会の開催：1回
県産 J A S 製材品の販路拡大の取組に対する支援：1社〕

| 事業名 | 取組及び成果等 |
|------------------------|--|
| (1) 稼ぐ「かごしま材」輸出拡大事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 県産材輸出促進協議会製材品部会、県産材輸出促進セミナーや合同商談会の開催など製材品の輸出拡大に向けた取組を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県産材輸出促進セミナーの開催：1回 ・ 輸出業者等が行う商談やトライアル輸出に対する支援：6事業体 ・ 製材品輸出に取り組む商社と製材所による合同商談会：1回 |
| (2) かごしま材競争力強化対策事業（一部） | <ul style="list-style-type: none"> ○ 県産 J A S 製材品の販売促進活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県産 J A S 製材品の販路拡大の取組に対する支援：1社 |



県産材輸出促進セミナーの開催
(稼ぐ「かごしま材」輸出拡大事業)



CLTのトライアル輸出（台湾）
(稼ぐ「かごしま材」輸出拡大事業)



合同商談会の開催
(稼ぐ「かごしま材」輸出拡大事業)



県産 J A S 製材品の販売促進活動
(かごしま材競争力強化対策事業)

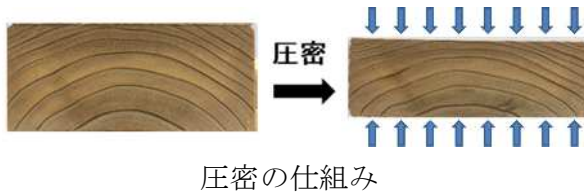
8 県産材の有効活用の促進（条例第17条関係）

新たな木材需要の創出を図るため、県産スギ材の圧密処理による曲げ性能向上に関する研究、落とし込み板壁の性能向上技術の開発、などに関する研究を行った。

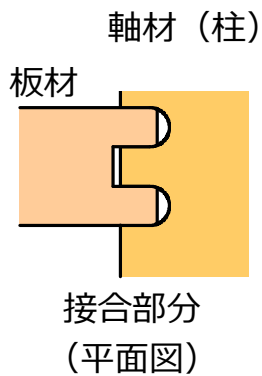
また、令和3年度に得られた研究成果を、工業技術センター研究成果発表会（令和4年7月14日）により関係企業へ技術移転した。

〔 主な取組等 新たな木製品・技術の開発に関する研究：2課題 〕

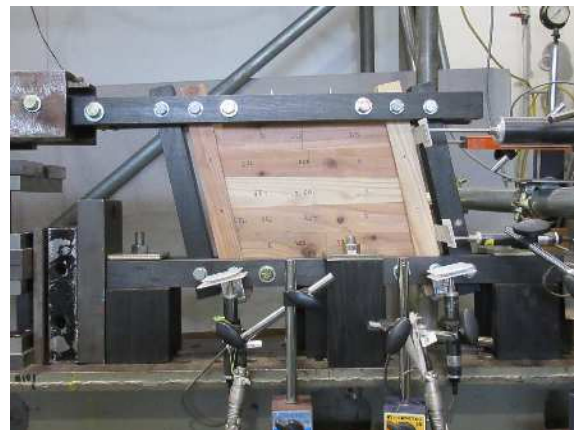
| 事業名 | 取組及び成果等 |
|-----------|---|
| (1)県単試験事業 | ○新たな木製品・技術の開発に関する研究 ・県産スギ材の圧密処理による曲げ性能向上に関する研究 ・落とし込み板壁の性能向上技術の開発 |



県産スギ材の圧密処理による曲げ性能向上に関する研究



試験材の形状



強度（せん断）試験

落とし込み板壁の性能向上技術の開発

9 人材の確保及び育成（条例第18条関係）

林業担い手の確保・育成を図るため、林業就業相談などの就業促進に取り組むとともに、技能レベルに応じた各種研修を「鹿児島スーパーきこり塾」として段階的かつ体系的に実施したほか、事業者が行う雇用拡大等の取組を支援した。

また、建築物の木造化・木質化に必要な知見を有する設計者等を育成するため、技術講習会やかごしま材利用セミナーを開催した。

主な取組等 「鹿児島きこり塾」 入門コース（5日間）：10人
 専門コース（14日間）：7人
 森林経営プランナー育成研修：全体研修2回
 地域研修6地区
 かごしま材利用セミナー：1回
 建築関係者への木材利用研修会：13回

| 事業名 | 取組及び成果等 |
|-------------------------|--|
| (1)林業担い手確保・育成総合対策事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○林業就業促進のためのPR・相談・情報提供活動等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高校・大学訪問による森林・林業等のPR（21校） ・「鹿児島きこり塾NET」を活用した情報発信 ・高校生等を対象にしたバスツアーの実施（5回） など ○大学や関係団体と一体となった「鹿児島スーパーきこり塾」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「鹿児島きこり塾」の開催（17人） ・森林経営プランナー新規育成及び技能向上のための研修会の開催（新規育成者数27人） ・実践研修（高性能林業機械4人、再造林効率化11人） ・再造林・保育技術者育成研修5人 ・安全指導者育成研修：3回（15人） など ○「意欲と能力のある林業経営者」の育成・強化等 <ul style="list-style-type: none"> ・雇用拡大等の取組支援（14事業者） ・雇用管理改善等指導（巡回指導等82回、改善指導等5回） ・林業労働安全衛生巡回指導（41事業場） |
| (2)地域リーダー活動促進事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○若手林業従事者等を対象に地域リーダー養成講座を行うとともに、指導林家・指導林業士・青年林業士等の活動を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地域リーダー養成講座の開催（6人） ・地域リーダー等技術研修・交流会の開催（44人） ○地域リーダーの認定 <ul style="list-style-type: none"> ・指導林家：1人 ・指導林業士：8人 ・青年林業士：8人 |
| (3)かごしま材需要創出促進事業（一部） | <ul style="list-style-type: none"> ○CLT等の需要拡大を担う設計技術者等を対象に「かごしま材利用セミナー」を開催（Web併用） <ul style="list-style-type: none"> ・かごしま材利用セミナーの開催：1回（55人） |
| (4)建築関係者を対象とした木材利用の普及啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ○他部局等が開催する研修会において、木材利用の取組紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・建築技術職員等担当者研修会：1回（書面開催 53箇所送付） ・建築技術講習会：12回（278人） |



鹿児島きこり塾NET
(林業担い手確保・育成総合対策事業)



鹿児島きこり塾
(林業担い手確保・育成総合対策事業)



森林経営プランナー育成研修
(林業担い手確保・育成総合対策事業)



安全指導者育成研修
(林業担い手確保・育成総合対策事業)



地域リーダー養成講座 現地研修
(地域リーダー活動促進事業)



かごしま材利用セミナー
(かごしま材需要創出促進事業)

10 特用林産物の振興（条例第19条関係）

特用林産物の生産拡大を図るため、担い手の確保・育成や生産基盤の整備、消費拡大の取組を一体的に進め、地域の特性を活かした特用林産物の産地づくりを推進した。

また、豊富な竹林資源を活かして地域の活性化を図るため、早掘りたけのこの生産体制の強化や竹材の有効活用の促進を図った。

主な取組等 生産基盤等整備：樹林造成3.39haほか機械導入等
生産者養成講座：12回
竹林改良：13.10ha
管理路の整備：1,443m

| 事業名 | 取組及び成果等 |
|------------------------|---|
| (1)特用林産物の恵み豊かな産地づくり事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○担い手づくり <ul style="list-style-type: none"> ・かごしま原木しいたけ生産者養成講座の開催：5回（8人） ・枝物生産者養成講座の開催：4回（18人） ○生産体制づくり <ul style="list-style-type: none"> ・枝物 シキミ等樹林造成：3.39ha 自走式肥料散布機等：8台 ・原木しいたけ 刈払機：4台 ○需要づくり <ul style="list-style-type: none"> ・かごしま原木しいたけフェア等の開催 ・かごしまの農林水産物認証制度（K-GAP）の周知及び取得促進 ・森のごちそうコンクールの開催：1回 ・消費拡大推進のための食育支援：14小中学校等 |
| (2)活動火山周辺地域防災林業対策事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○降灰除去施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・保冷库：1台 |
| (3)かごしまの竹で育む産地づくり事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○担い手づくり <ul style="list-style-type: none"> ・たけのこ生産者養成講座の開催：3回（16人） ○生産体制づくり <ul style="list-style-type: none"> ・竹林改良：13.10ha ・管理路：1,443m ○需要づくり <ul style="list-style-type: none"> ・竹製品まつりの開催：1回 ・竹林資源の新たな活用促進：2件 |
| (4)林産物等振興対策事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○生産流通情報の収集・提供 <ul style="list-style-type: none"> ・たけのこ・しいたけ等の生産流通情報の収集・提供 ・花木類等の生産流通情報の収集・提供 |
| (5)しいたけ等振興資金貸付事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○原木等購入資金 <ul style="list-style-type: none"> ・原木購入：90m³，種駒購入：210千個 ○共販資金 <ul style="list-style-type: none"> ・乾しいたけの共販実績：13トン（融資件数：174件） |
| (6)特用林産物の省エネ生産機器導入支援事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○たけのこ加工施設 <ul style="list-style-type: none"> ・冷凍機：1台，空調機1台 ○原木しいたけ生産施設 <ul style="list-style-type: none"> ・運搬車：1台 |



原木しいたけ生産者養成講座
(特用林産物の恵み豊かな産地づくり事業)



森のごちそうコンクール
(特用林産物の恵み豊かな産地づくり事業)



竹林改良
(かごしまの竹で育む産地づくり事業)



竹製品まつり
(かごしまの竹で育む産地づくり事業)

11 普及啓発及び木育の推進（条例第20条関係）

森林にふれあう機会や森林整備を体験する機会を提供するとともに、県民が自ら企画・実施する学習・体験活動を支援し、県民参加による森林（もり）づくりを推進した。

また、幼稚園等の子供たちが木の良さや利用の意義を学ぶ木育を実施するとともに、小・中学校や高等学校の児童・生徒に対して、森林環境教育を実施し、森林・林業の果たす役割や重要性について理解を深め、将来にわたって森林を守り育てる意識の醸成を図った。

主な取組等 九州森林(もり)の日植樹祭：参加者273人
 小・中学校及び高等学校等森林環境教育：20校 1,097人
 幼稚園等における木育活動：114回 参加者延べ5,042人

| 事業名 | 取組及び成果等 |
|--|---|
| (1)森林(もり)とのふれあい推進事業 ※みんなの森づくり県民税関係事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○森林(もり)とのふれあいの場の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・九州森林(もり)の日植樹祭の開催：273人参加 ○森林・林業の体験活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・森林(もり)の体験活動支援：延べ5,336人参加 ○森林(もり)づくり活動の広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター作成・配布：500部 ・ノベルティグッズ作成・配布：500個 ・マスメディア等広告：市電窓吊り広告14日間,電光掲示板30日間 |
| (2)森林環境教育推進事業 ※みんなの森づくり県民税関係事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○小・中学校を対象とした森林環境教育の実施（森林環境学習,体験活動,間伐現場等の体験学習） <ul style="list-style-type: none"> ・実施校数：16校（児童・生徒 889人参加） ○高等学校を対象とした森林環境教育の実施（森林環境学習,木材生産・加工・木造住宅建築現場等の体験学習） <ul style="list-style-type: none"> ・実施校数：4校（生徒 208人参加） ○森林環境教育指導者研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校の教職員等を対象に開催：1回（17人参加） ○学校環境緑化・学校林等活動コンクールの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・学校環境緑化の部：17校 ・学校林等活動の部：6校 |
| (3)木とふれあう環境づくり推進事業(一部) ※みんなの森づくり県民税関係事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○県産材の普及 <ul style="list-style-type: none"> ・「かごゆいテラス」における木製品の展示及びPR ・「かごしま木材まつり木製品展」の開催：約6,000人参加 ○木育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・木育インストラクターの養成：14人 ・木育活動の実施：114回（延べ5,042人参加） ・木育教材（3種類）及び木育で使用する紙芝居の整備 ・木育環境の整備：3施設（木製玩具など） ・親子木工教室の開催：19回 |



森林づくり活動の広報
(森林(もり)とのふれあい推進事業)



九州森林(もり)の日植樹祭
(森林(もり)とのふれあい推進事業)



森林環境教育
(森林環境教育推進事業)



木製品の展示・PR
(木とふれあう環境づくり推進事業)



木育インストラクター養成
(木とふれあう環境づくり推進事業)



木育活動の実施
(木とふれあう環境づくり推進事業)

(参考) 林業の主要指標の推移

| 年 度 | H30 | R元 | R2 | R3 (対前年度比) | R4 (対前年度比) |
|-----------------------------------|--------|--------|--------|------------------|-----------------|
| 木 材 生 産 量 (千m ³) | 1,248 | 1,262 | 1,176 | 1,266 (108%) | 調査中 (-) |
| 林 産 物 生 産 額 (百万円) | 16,459 | 16,065 | 15,195 | 19,806 (130%) | 調査中 (-) |
| 再 造 林 面 積 (ha) | 522 | 532 | 751 | 837 (111%) | 1,004 (120%) |
| 県 産 材 輸 出 量 (千m ³) | 236 | 240 | 275 | 257 (93%) | 279 (109%) |
| 県 産 材 輸 出 額 (百万円) | 2,561 | 2,599 | 3,127 | 3,329 (106%) | 3,382 (102%) |
| 林 業 就 業 者 数 (人) | 1,444 | 1,418 | 1,411 | 1,407 (100%) | 調査中 (-) |

Ⅱ みんなの森づくり県民税関係事業の取組状況 [令和4年度]

1 みんなの森づくり県民税

(1) 税の目的

森林環境の保全及び森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成に関する施策に要する財源の確保

(2) 課税の仕組み

| | |
|----|--------------------------|
| 個人 | 現行の県民税均等割額に500円を加算 |
| 法人 | 現行の県民税均等割額に均等割額の5%相当額を加算 |

(3) みんなの森づくり県民税条例の適用期間

[第1期] 平成17～21年度 [第2期] 平成22～26年度
[第3期] 平成27～令和元年度 [第4期] 令和2～6年度

(4) 歳入・歳出予算 (単位：千円)

| 区 分 | 令和4年度 |
|------------|---------|
| 税 収 見 込 額 | 450,976 |
| 徴 収 取 扱 費 | 18,533 |
| 関係事業への税充当額 | 432,443 |



2 関係事業

(単位：千円)

| 事 業 概 要 | 3月補正後 予 算 額 |
|---|--|
| 1 森林 (もり) にまなびふれあう推進事業 森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成を図るため、森林・林業に関する学習や体験活動への支援、森林環境教育の推進、自治会やNPO、企業などが行う森林づくりへの支援、木の良さを学ぶ「木育」の実施や木造施設の整備等への支援を行う。 | 76,782 (67,248) [9,534] |
| ① 森林 (もり) とのふれあい推進事業 ・森林にふれあう機会や森林整備等を体験する機会の提供 ・森林・林業に関する学習・体験活動への支援 | 20,681 (18,534) ※1 [2,147] |
| ② 森林環境教育推進事業 ・児童・生徒等に対する森林環境教育の実施 ・学校環境緑化・緑の少年団活動への支援 | 7,642 (1,095) ※1 [99] ※2 [6,448] |
| ③ 多様な主体による森林 (もり) づくり促進事業 ・森林 (もり) づくり活動に取り組む企業への支援 ・森林ボランティアへの技術研修や若年層の森林ボランティア活動の促進 | 1,747 (907) ※1 [840] |
| ④ 木とふれあう環境づくり推進事業 ・木育の実施や木育教材等の導入への支援 ・木の良さを実感できる木造施設の整備等への支援 ・新規性・デザイン性に優れた木製品開発への支援や県産材利用の普及 | 46,712 (46,712) |
| 2 森林 (もり) をまもりそだてる整備事業 森林環境の保全を図るため、再造林や間伐等の森林整備を支援するとともに、雑木竹林やマツ枯損木の伐採整理などの対策を促進する。 | 379,376 (365,195) [14,181] |
| ① 未来につながる森林 (もり) づくり推進事業 ・人工林伐採跡地における再造林等への支援 ・多様で健全な森林を育成するための間伐等の森林整備や路網整備等への支援 | 341,480 (341,480) |
| ② 里山林等保全管理促進事業 ・幹線道路沿線や集落周辺の雑木竹林の伐採整理など里山景観の整備への支援 ・地域特性を生かした里山林整備への支援 ・被害松林の樹種転換など里山林の機能回復への支援 | 37,896 (23,715) ※1 [7,604] ※3 [6,577] |
| 合 計 | 456,158 (432,443) [23,715] |

注1 ()はみんなの森づくり県民税充当額

※1 []は地方創生推進交付金充当額, ※2 []は環境保全基金充当額, ※3 []は共生・協働の地域社会づくり基金充当額

3 みんなの森づくり県民税関係事業の主な取組状況

1 森林（もり）にまなびふれあう推進事業

① 森林（もり）とのふれあい推進事業

〔目的〕 森林にふれあう機会や森林整備を体験する機会を提供するとともに、森林・林業に関する学習・体験活動を支援します。

森林の学習・体験活動の支援
(森の植物や野鳥に関する学習)



森林の学習・体験活動の支援
(高性能林業機械の操作体験)



「九州森林(もり)の日」の活動
(記念植樹)



【令和4年度の主な実績】

- 森林学習及び体験活動の支援【標準型】助成件数 28件, 参加者数(延べ) 4,738人
- 森林学習又は体験活動の支援【短期型】助成件数 6件, 参加者数(延べ) 598人

② 森林環境教育推進事業

〔目的〕 児童・生徒に対する森林環境教育を実施するとともに、学校環境緑化や緑の少年団活動を支援します。

森林環境教育
(小学生の植樹体験)



森林環境教育
(高校生の主伐体験)



学校環境緑化コンクールの実施



【令和4年度の主な実績】

- 小・中学校を対象とした森林環境教育の実施
実施校数 16校, 参加者数 889人
- 高等学校を対象とした森林環境教育の実施
実施校数 4校, 参加者数 208人

③ 多様な主体による森林(もり)づくり促進事業

〔目的〕 森林(もり)づくり活動に取り組む企業を支援するとともに、森林ボランティア活動に必要な技術研修や若年層の森林ボランティア活動を支援します。

企業による森林(もり)づくり活動



若人森林ボランティア加入促進
(森林ボランティア活動への学生参加)



森林ボランティア技術研修
(刈払機の取扱)



【令和4年度の主な実績】

- | | |
|--------------------|------|
| ○ 企業による森林づくり活動への支援 | 12社 |
| ○ 森林ボランティア技術研修受講者 | 173人 |

④ 木とふれあう環境づくり推進事業

〔目的〕 木育の実施や木育教材等の導入を支援するとともに、木の良さを実感できる木造施設等の整備や新規性・デザイン性に優れた木製品開発を支援します。

木育環境の整備
(保育園)



木造施設等の整備
(保育園)



木製品の開発及び普及
コワーキングbox
(高等学校)



【令和4年度の主な実績】

- | | |
|-----------------|-----|
| ○ 木育インストラクターの養成 | 14人 |
| ○ 木育環境の整備 | 3件 |
| ○ 木造施設等の整備 | 9件 |
| ○ 木製品の開発・普及 | 2件 |

2 森林（もり）をまもりそだてる整備事業

① 未来につなぐ森林（もり）づくり推進事業

〔目的〕 人工林伐採跡地における再造林等を支援するとともに、多様で健全な森林を育成するための間伐等の森林整備や路網整備等を支援します。

人工林伐採跡地の再造林



間伐された森林



作業路網の整備



【令和4年度の主な実績】

| | |
|-----------------|-------|
| ○ 再造林に係る苗木購入費支援 | 946ha |
| ○ 間伐等の実施 | 375ha |
| ○ 作業路網の整備 | 62km |

② 里山林等保全管理促進事業

〔目的〕 里山林や幹線道路等の公益上重要な森林において、保全管理を促進するとともに、地域の特性や立地条件に応じた森林の整備を支援します。

雑木竹林の伐採整理



地域特性を生かした里山林整備
(椎茸用原木の活用)



枯損木の伐倒・除去



【令和4年度の主な実績】

| | |
|------------------|-------------------|
| ○ 雑木竹林の伐採整理 | 1.02ha |
| ○ 地域特性を生かした里山林整備 | 10箇所 |
| ○ 枯損木の伐倒・除去 | 529m ³ |